

広報ほくえい

11

HOKUETI

November 2025
vol.241

【まちのニュース特集】

町制施行20周年記念式典



HOT TOPICS

10月16日、中部地区中学校駅伝競走大会が開催されました。北条中と大栄中が出場し、大栄中女子が2位入賞と大健闘！詳細は7pをご覧ください。





[まちのニュース特集]
**北栄町、新たな一歩へ
 町制施行
 20周年記念式典**

平成17年10月1日、北条町と大栄町が合併して誕生した北栄町。豊かな自然と温かな人々に育まれ、町は20年の節目を迎えました。9月28日、これまでの歩みを祝い、未来への希望を新たにす記念式典が、大栄農村環境改善センターにて晴れやかに執り行われました。町民と共に歩んだ20年の軌跡と、感謝の一日をここに記録します。

1_式辞を述べる町長 2・4・7・11_中高生もボランティアで参加
 3_拍手で表彰者を称える 5_名誉町民の称号を贈呈された松本昭夫さん 6_20年の歩みを動画で振り返る 8_赤沢大臣も体操に参加 9_特別功労表彰受賞のお二人 10_イラストコンテストの受賞作品 12・13_式典の最後はいいね！北栄町体操で大盛り上がり

道の駅ほうじょう Information

ここでしか出会えない味に注目！

道の駅ほうじょうの物産コーナーは、北栄町や鳥取県の魅力が詰まった宝箱です。

中でも一番人気は、鳥取県産の梨を贅沢に使った「梨のスイートポテト」。しっとりとした優しい甘さが口いっぱいに広がる、お土産にぴったりの一品です。また、町の特産品である長いも「ねばりっこ」を使った「ねばりっこキムチ」もおすすめ。シャキシャキとした食感と旨辛い味付けが癖になります。

担当者は、「北栄町や鳥取県の食材を使い、『ここでしか買えない』オリジナル商品にこだわっています。地域の魅力を発信できるような商品を揃えましたので、ぜひ手に取っていただきたいです。今後は町民の皆さんに向けたイベントも企画し、一緒にこの場所を盛り上げていきたいです」と笑顔で語ってくれました。

地元の想いがこもったこだわりの味を、ぜひご家庭でお楽しみください。

今月の
ほくほくな
ええ笑顔



道の駅ほうじょう
ホームページ ▶

CONTENTS 目次 HOKUEI vol.241 広報ほくえい 2025年11月号

- 2 道の駅ほうじょう／目次
- 3 まちのニュース特集－町制施行20周年記念式典
- 6 まちのニュース 人生の節目を祝福 100歳・金婚・米寿のお祝い訪問 ほか
- 8 手嶋町政2期目スタート
- 9 新生議会の顔ぶれ
- 10 町からのお知らせ 11月11日～17日は「税を考える週間」です ほか
- 15 ほけん／かんきょう
- 16 生涯学習のひろば 公民館へようこそ
- 17 図書館へ行こう
- 18 暮らしの新鮮情報 「簡単な作業で稼げる」副業にご注意！ ほか
- 19 11月のカレンダー
- 20 輝く地元のちから

COVER

表紙の写真



10月12日、西園自治会運動会での微笑ましい一コマ。小・中学生がお題の人を探す「借りもの競争」では、世代を超えたペアが次々と誕生。手を取り合ってゴールを目指す笑顔に、会場全体が温かい空気に包まれました。

■まちの人口 (前月比) (令和7年10月1日現在)

男 6,728人 (- 1) 計 13,963人 (- 4)
 女 7,235人 (- 3) 世帯数 5,494戸 (0)

11月の納期案内

25日(火) 水道料金及び下水道使用料
 12月1日(月)
 国民健康保険税(5期)
 後期高齢者医療保険料(5期)
 介護保険料(5期)

行政情報のほか観光や子育てなど情報満載

町ホームページ

Instagram



Facebook



X



■ 特別功勞表彰 ■

つがわ しゅんじ
津川 俊仁さん (東亀谷)

Interview 01

議会と共に26年、 町を見守り続けて

町が一つになっていく過程を、議員として見届けられたことは、私にとって大きな財産です。

平成11年から大栄町の議員になり、合併を経て北栄町の議員として、通算で26年間、地方自治の発展に関わらせていただきました。その間、常に町民の皆さんの声に耳を傾け、町の課題と向き合うことを心がけてきました。

中でも特に思い出深いのは、やはり合併したばかりの頃のことです。価値観が違う2つの町が、どうやって一つにまとまっていくのか。議会でも議論を何度も重ねました。今では『北栄町』としての一体感がすっかり根付いて、それが何よりも嬉しいですね。

これからも、この町の未来を温かく見守っていきたいと思っています。



Interview 02

■ 特別功勞表彰 ■

かわぐち みきや
川口 美記也さん (由良宿1区)

地域防災の要として46年

消防団員になって、もう46年になります。消防団の活動は、地域の安全を守るという大切な使命がありますが、火事や災害はいつ起こるかわからない。だからこそ、日頃からの備えと訓練が本当にすべてなんです。

忘れられないのは、やっぱり平成28年の中部地震ですね。自分たちの家も揺れる大変な状況の中で、住民の皆さんの安否確認に駆け回りました。あの時ほど、団員同士の絆の強さを感じたことはありません。

長い間活動を続けてこられたのも、家族や仲間の支えがあったからこそ。その感謝を胸に、これからも地域の安心・安全のために力を尽くしていきたいと思っています。



未来へつなぐ、感謝と誓いの一日 ～町制施行20周年記念式典～

町制施行20周年という記念すべき節目を祝う式典が、厳かな雰囲気の中で幕を開けました。町長は式辞で、町の礎を築いた先人たちへの感謝を述べ、「人と自然が共生し、確かな豊かさを実感するまち」の実現に向け、町民の皆さんと共に力強く歩みを進めたい」と未来への誓いを述べました。

式典では、長年にわたり町の様々な分野で発展に尽くしてこられた多くの人々の功績が称えられ、会場は受賞者へ送られる温かい拍手に包まれました。

この特集では、この度、栄えある表彰を受けた人の中からお二人をクローズアップし、その功績と喜びの声を紹介します。

人生の節目を祝福 100歳・金婚・米寿のお祝い訪問

9月19日から24日にかけて、手嶋町長が町内の100歳（12人）、金婚（45組）、米寿（112人）の対象者宅などを訪問し、長寿と仲睦まじいご夫婦へ祝詞と記念品を手渡しました。

100歳を迎えられた佐伯文子さんは、「大きな病気もなく、ただ毎日の生活を続けてきました」と振り返り、元気の秘訣について「くよくよせず毎日明るく過ごし、地域の活動に積極的に参加してきました」と笑顔で話しました。



また、金婚の徳山幸一さん・富美恵さんご夫婦は、「お互いが必要で頼れる存在、ちょうど良い距離感です」と50年を思い返し、「結婚60年に向けて二人とも元気に頑張りたい」と仲睦まじく語りました。



1_100歳の節目を迎えられ、町長からお祝いの言葉を受ける佐伯さん
2_結婚50周年 これからもお元気で、と町長から祝福される徳山さん夫婦

笑顔で交流深める 認知症ケア向上へ合同運動会

9月26日、北条農村環境改善センターで第6回認知症ケア向上連絡会合同運動会を開催しました。

町内の地域密着型サービス事業所の利用者35人が参加し、玉入れなどの競技で交流を深めました。競技の間には、ボランティアグループ「フラー」によるフラダンスも披露され、会場は笑顔と温かい拍手に包まれました。参加者は事業所の垣根を越えて、日常とは違う特別なひとときを楽しみました。今後も町と事業所が一体となり、認知症ケアの向上と啓発に努めていきます。



競技の開始の前に「エイエイオー！」と拳を突き上げ、
気合いを入れる参加者の皆さん

地元の味でお祝い！ 町制施行20周年記念特別給食

10月7日、町制施行20周年を祝い特別給食が町内小中学校で提供されました。給食には、日本一の鳥取和牛や町特産の長芋、らっきょうなど地元食材をふんだんに使用。デザートには、道の駅で人気の梨プリンも特別に登場しました。当日は生産者による食育授業や町長との交流給食会も開かれ、子どもたちが地元の農業や食の魅力にふれる貴重な一日でした。



笑顔でいっぱい給食時間

笑顔あふれる！ 西園自治会で運動会開催

10月12日、西園自治会の運動会が開催され、秋晴れのもと多くの住民が参加し汗を流しました。

今年で39回目を迎える伝統行事で、幼児によるお菓子拾いや、小学生が「お題にあった人」を会場から探して一緒にゴールする借り物競走などで大きな歓声が上がりました。ほかにもグラウンド・ゴルフなど多彩な競技が行われ、子どもから高齢者まで世代を超えて交流を深め、地域全体が笑顔に包まれた一日となりました。



「借り物競走」でお題に合う人を探す子どもたち
世代を超えたペアが次々と誕生

大栄中女子2位入賞 中部駅伝で健闘！北条中・大栄中が力走

10月16日、東郷運動公園で中部地区中学校駅伝競走大会が開催され、北条中学校と大栄中学校が出場しました。北条中は女子チームが力強い走りを見せ、県大会への出場権を獲得。大栄中も女子チームが健闘し、見事2位入賞を果たしました。男子チームも最後まで粘り強く走り抜き、仲間の声援を背に全力を尽くしました。大栄中の女子選手は「県大会に出場できてうれしい。久米中に負けて悔しかったので、県大会では絶対に

優勝したい」と意気込みを語りました。選手たちのひたむきな走りやチームの絆が光る大会となりました。結果は次のとおりです。

大栄中		北条中	
女子	男子	女子	男子
2位	7位	7位	8位



1_1区の走者 一時トップを快走し、チームに勢いをつける
2_駅伝報告会で校長先生を胴上げて感謝を伝える
3_仲間から受け取ったタスキを胸に、前に走る選手を懸命に追う
4_見事2位入賞と大健闘した大栄中女子チームの選手たち

地域活動をもっと快適に！ 茶や条自治会、備品を整備

一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に自治会などのコミュニティ活動に対する支援を行っています。

茶や条自治会でエアコン、除雪機、オーブンレンジ、折畳みイスなどを整備しました。整備された備品を活用し、地域活動を展開されます。



新たに整備されたエアコンと折畳みイス

手嶋町政2期目スタート

住みたくなるまち、
住み続けたくなるまちを目指して

●移住定住施策の強化

北栄町を訪ねる人が北栄町も拠点とした二地域での生活を送る「二地域居住」を推進し、移住定住者の増加に取り組みます。

●子育て支援の充実、教育環境の改善、集まる場・学びの場の整備、生活基盤の確保

「こども家庭センター」を整備し、子育て相談体制の充実に取り組みます。小中学校体育館へ空調設備を整備し、教育環境の改善と避難所としての機能の充実に取り組みます。集まる場、学びの場として、中央公民館大栄分館を再整備し、活用の推進に取り組みます。共助交通を推進し、生活基盤の確保に取り組みます。

●医療施設、商店、宿泊施設、企業の誘致

地域医療の確保や買い物環境の改善のため、病院や商店の誘致に取り組みます。地域内経済活性化のため宿泊施設の誘致に取り組みます。山陰道北条道路、北条湯原道路の整備を契機に企業の誘致に取り組みます。

●産業の振興

新規就農者の確保のため、相談会の開催や初期投資費用の支援に取り組みます。スマート農業導入に対する支援の拡充に取り組みます。道の駅ほうじょうの整備や青山剛昌ふるさと館の新築移転を契機とした起業支援及び賑わいの創出に取り組みます。

●脱炭素社会の推進

脱炭素先行地域選定により、再生可能エネルギーの地産地消を推進し、地域課題の解決に取り組みます。

新生議会の顔ぶれ

<p>かわもと ふみや 河本文哉 (57)</p> <p>由良宿4区 無所属 現②</p> <p>議席番号 5</p> 	<p>なかやま こういち 中山 功一 (54)</p> <p>さくら団地 無所属 現②</p> <p>議席番号 4</p> 	<p>やました まさみ 山下 正美 (66)</p> <p>妻波 無所属 新①</p> <p>議席番号 3</p> 	<p>なかい ひろえ 中井 宏衛 (64)</p> <p>土下 無所属 新①</p> <p>議席番号 2</p> 	<p>ながた やすひこ 永田 恭彦 (48)</p> <p>東園 無所属 新①</p> <p>議席番号 1</p> 
<p>ゆもと ともや 油本 朋也 (67)</p> <p>六尾 無所属 現④</p> <p>議席番号 10</p> 	<p>あきやま おさむ 秋山 修 (73)</p> <p>六尾 無所属 現③</p> <p>議席番号 9</p> 	<p>おくだ のぶゆき 奥田 伸行 (48)</p> <p>六尾 無所属 現③</p> <p>議席番号 8</p> 	<p>みはら みゆり 蓑原 美百合 (73)</p> <p>土下 無所属 現②</p> <p>議席番号 7</p> 	<p>いがわ あつお 井川 敦雄 (66)</p> <p>由良宿4区 無所属 現②</p> <p>議席番号 6</p> <p>副議長</p> 
<p>まえた えいじ 前田 栄治 (52)</p> <p>国坂東 無所属 現⑥</p> <p>議席番号 13</p> <p>議長</p> 	<p>はせがわしょうじ 長谷川 昭二 (70)</p> <p>西高尾 共産 現⑥</p> <p>議席番号 12</p> 	<p>さいお ともひろ 斉尾 智弘 (70)</p> <p>下種 公明 現④</p> <p>議席番号 11</p> 		



就任 北栄町長 手嶋 俊樹 氏

11月11日～17日は「税を考える週間」です

「税を考える週間」は、税に対する理解を一層深めていただくため、国税庁を中心に行われるキャンペーンです。今年のテーマは「これからの社会に向かつて」です。この機会に、身近な「税」について考えてみませんか。

また、この期間にあわせて小学生・中学生・高校生による税に関する絵がき、作文、書写や書道パフォーマンス作品が中央公民館に展示されますので、ぜひ足を運んでご覧ください。



「合理的配慮」について一緒に考えませんか 権利擁護研修を開催します

「お店の入り口に段差があつて入れない」「書類の文字が小さくて読めない」。私たちの周りには、こうした小さな壁で困っている人がいます。

昨年4月から、障がいのある人への「合理的配慮（負担が重すぎない範囲での配慮）」の提供が、すべての事業者にとって大切なルールになりました。

今回の研修では、「どんなことが不当な差別になるの?」「具体的にどうすればいいの?」といった疑問を、実際の事例をもとに分かりやすく解説します。

誰もが安心して暮らせる温かいまちづくりへ、一緒に学びの一步を踏み出してみませんか。

- 日時 11月20日(木) 13時30分～(開場:13時)
- 場所 北条農村環境改善センター
- 申込み・問い合わせ 福祉課 ☎37-5852



節度ある適切な飲酒をしましょう

お酒は生活に潤いを与え、コミュニケーションを円滑にしたり、食欲を増したりします。ただし、飲みすぎは要注意です。

適正な量は1日2ドリンク(純アルコール20g)でビールなら中瓶1本、日本酒なら1合、焼酎なら0.6合などです。いろいろなお酒があり、甘い酎ハイなど飲みやすいものやアルコール度数が高いものもあり、量が多くならないように注意が必要です。一般的に女性と高齢者はアルコールの分解が遅く、臓器に影響が出やすいため、この半分の量が適量です。

- 問い合わせ 健康推進課 ☎37-5867

スポーツで輝く皆さんを表彰します

町では、スポーツの発展に貢献された人や、大会で優秀な成績を収めた選手・団体をたたえるため、令和7年度のスポーツ表彰候補者の推薦を受け付けています。

▽スポーツの発展のため功績のあった人
※経歴年数などに規定があります。
▽各大会で優秀な成績を収めた選手・団体

- 対象者:町内に在住・在勤・在学する人
- 対象期間:令和7年1月1日～12月31日に開催された大会

●対象成績:県大会優勝以上(高校生以下は3位以上)

●推薦方法 学校やスポーツクラブなどの所属団体、または生涯学習課にご連絡ください。

●募集締切 令和8年1月5日(月)
※表彰式は2月21日(土)に開催予定です。

- 問い合わせ 生涯学習課 ☎37-5871



大腸がん検診が受けやすくなりました

検便容器を事前に郵送するため、来場は提出の1回のみになりました。家族による代理提出も可能です。仕事などで忙しい人や、外出が難しい人も、ぜひこの機会にご利用ください。

- 自己負担 500円
- 対象 30歳以上
- 申込

提出希望日を事前にこちらから予約してください。▶



- その他 医療機関でも受診できますので、直接ご相談ください。

医療機関一覧はこちら▶



- 問い合わせ 健康推進課 ☎37-5867

令和8年度 こども園・保育所(園) 4月入所申込の受付を開始します

- 申込期間 11月4日(火)～21日(金)
- 受付場所 町内こども園、教育総務課、北条支所
- 対象 ▶4月1日～5月31日に町内施設への入所を希望する人
▶町外の施設に入所を希望する人

●入所要件

	1号認定 (教育を希望する場合)	2, 3号認定 (保育を必要とする場合)
要件	満3歳以上で、教育を希望する場合	満0歳～5歳で、保護者が下の「保育を必要とする事由」に該当し、家庭で保育ができない場合
保育時間	8:45～14:00 (北条みどり 8:30～16:30)	保育標準時間(最長11時間)または保育短時間(最長8時間)

※保育を必要とする事由:就労・妊娠・出産、保護者の疾病・障がい、介護・看護、災害復旧、求職活動、就学、虐待・DV、育児休業取得時にすでに保育を利用している子どもがいて継続的に利用が必要な場合など

- 申請 申請書類及び必要書類を受付場所に提出してください。
- ※町外施設への入所を希望される場合は、教育総務課または北条支所に提出してください。(申請書類は各受付場所に設置しています)

【注意事項】

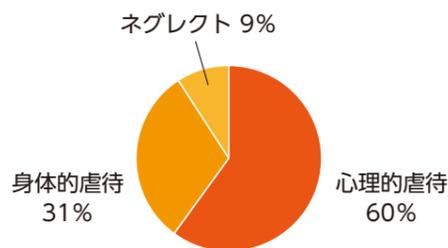
- 定員を超えた場合は、入所の選考、調整を行います。
- 特別な支援を必要とする場合は、申請時にご相談ください。

- 問い合わせ 教育総務課 ☎37-5870

知らせよう あなたが あの子の声になる

令和7年度「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」標語最優秀作品

鳥取県の児童虐待相談内容



出典：鳥取県家庭支援課
令和6年度児童相談所における児童虐待の状況について

しつけのためにとっても、家族の都合や期待の押しつけ、体罰や言葉で責め立てて従わせるなどの言動は、子どもの心や身体を傷つけ、子どものすこやかな発育や発達に悪い影響を与えます。

どのような理由があっても正当化されるものではありません。

「子どもが全然言うことを聞いてくれず、叩いちゃった…」
「近所からいつも怒鳴り声が聞こえるけど、これって虐待？」
こんなときはすぐに相談をしましょう。

保護者の方へ

- 何度も言葉で注意したけど言うことを聞かないので、ほほを叩いた
 - いたづらをしたので、長時間正座をさせた
 - 宿題をしなかったので夕食を与えなかった
- すべて体罰です。

まわりの方、地域の方へ

- 子どもが夜遅くまで一人で外にいる
 - 子どもの身体に不自然な外傷やあざがある
 - 子どもがなぜか家に帰らたがらない
 - 家の中からいつも怒鳴り声や大きな音が聞こえる
 - 小さい子どもが家で留守番をしている
- こんなサインを見落としていませんか？

コナンの家米花商店街 ライトアップ

児童虐待防止の象徴であるオレンジ色で米花商店街を照らします。
実施期間 11月4日～30日



北栄町図書館 書籍コーナー

子どもも大人も読める児童虐待に関する本を集めた書籍コーナーを設置します。
実施期間 11月5日～27日



オレンジリボンには「子どもへの虐待を防ぎ、虐待を受けた子どもが幸福になれるように」というメッセージが込められています。

児童虐待の相談

児童相談所虐待対応ダイヤル **189**

「189」に電話をすると、すぐに近くの児童相談所につながり、通告・相談ができる全国共通の電話番号です。

- 匿名可能
- 通話無料
- 秘密厳守

親子のための相談LINE

子どもや保護者など、子育てや親子関係に悩んだときに、メッセージを通して気軽に相談ができます。



教育総務課

子育て世代包括支援センター

☎ 37-3224



高齢者虐待の相談

福祉課 地域包括支援センター

☎ 37-5850



11月11日
(いい日いい日)は
介護の日

障がい者虐待の相談

福祉課 障がい者地域生活支援センター

☎ 37-5851



12月3～9日は
障害者週間

国重要文化財 齋尾家住宅限定公開のお知らせ

齋尾家住宅は、鳥取県内に残る大正期を代表する重要な建築物の一つです。10月に国の重要文化財に指定されました。
毎年2回、限定公開を実施しており、北栄町が誇る文化財を体感することができます。
第1回の限定公開は次のとおりです。

● 申込・問い合わせ
生涯学習課 ☎ 37-5871

- 日時 12月7日(日)
10時～11時30分
13時30分～15時
各回定員・15人
- 場所 齋尾家住宅(国坂)
※北条農村環境改善センター前駐車場からマイクروبাসで送迎
- 内容 建築士の小畑公寛さんによる解説
- 申込方法 電話で生涯学習課までお申し込みください。
定員になり次第受付を終了します。
- 申込締切 12月1日(月)



秋季全国火災予防運動11月9日(日)～15日(土) 「急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし」(全国统一防火標語)

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

4つの習慣

- 寝たばこは、絶対にしない、させない。
- ストープの周りに燃えやすいものを置かない。
- コンロを使うときは火のそばを離れない。
- コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

- 火災の発生を防ぐために、ストーブやコンロなどは安全装置の付いた機器を使用する。
- 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、消火器などを設置し、使い方を確認しておく。

● お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。

● 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

住宅用火災警報器の点検及び設置をしましょう。

住宅用火災警報器は、各家庭への設置義務化から10年以上が経過し、電池切れも考えられます。定期的に作動点検を行い、適切な維持管理をお願いします。
また、住宅用火災警報器は、すべての家庭に設置が義務付けられていますので未設置の家庭は設置をお願いします。

※消防訓練・防火講習会などの相談は最寄りの消防署へお問い合わせください。

● 問い合わせ 琴浦消防署 ☎ 52-3346
湯梨浜消防署 ☎ 35-2713

ほけん 

健康長寿の秘訣を学ぶ

知っておきたい血圧のはなし 講演会を開催します



※健康ポイントラリー対象事業です

高血圧は、心筋梗塞や脳卒中など、命に関わる病気の大きな原因となります。ご自身の血圧を知り、上手につきあうことが健康長寿の第一歩です。

この機会に、専門医から高血圧の予防法や今日から実践できるヒントを学びませんか。

●日時 11月27日(木) 13:30~14:45
(開場:13:00)

●場所 北条健康福祉センター(北条支所)

●内容

- ▷講演: のぐち内科クリニック 野口圭太郎院長
- ▷その他: 血圧に関する展示、塩分測定など

- 定員 60人(定員になり次第締切)
- 申込方法 電話で健康推進課までお申し込みください。
- 申込締切 11月20日(木)
- その他 入場無料です。家庭のみそ汁やスープの塩分測定をします。希望する人はお持ちください。無料送迎バスがあります。希望する人は11月17日(月)までにお申し込みください。

健康推進課 ☎37-5867

かんきょう 

火災・爆発事故を防ぐためにスプレー缶は正しく出しましょう

中身が残ったままのスプレー缶を燃えるごみや不燃ごみに出すと、ごみ収集車や処理施設での火災・爆発事故の原因となり、大変危険です。安全なごみ収集のため、正しい処分にご協力をお願いします。場合によってはごみ収集ができなくなる可能性があります。

【処分する際の手順】

①中身を出し切る

- 風通しが良く火気のない屋外で、「シュー」という音がなくなるまでボタンを押して中身を出し切ってください。
- 液体が残っている場合は、布や新聞紙に吸わせてください。

②穴をあける

- 中身が完全になくなったことを確認し、缶に穴をあけてください。

③「缶の日」に出す

- 「スプレー缶専用コンテナ」に入れてください。
- プラスチック製のふたやノズルは、分別して可燃ごみに出してください。

【注意】

ごくまれに「缶に穴をあけないで」という注意書きのあるスプレー缶があります。その場合は、収集所には出さず、役場窓口までご持参ください。



穴をあける



スプレー缶専用コンテナ

環境エネルギー課 ☎37-3116

1 職員の任免及び職員数に関する状況 (単位:人)

	男性	女性	計
採用者数(令和6年度)	2	5	7
退職者数(令和6年度)	3	6	9
採用者数(令和7年4月1日)	4	2	6
令和7年4月1日職員数	85	113	198

人事行政の
運営などの
状況をお知らせ
します

2 職員の給与の状況

(1) 令和6年度人件費の状況(普通会計)

職員数	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(給与額)	1人当たりの給与額
180人	6億7,394万円	7,971万円	2億7,298万円	10億2,663万円	570万円

(2) 国との給料月額の水準比較(ラスパイレス指数)の状況

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	平均年齢
北条町	93.6	93.7	94.3	93.8	43.6歳
鳥取県	95.5	95.8	96.2	96.6	42.9歳

※ラスパイレス指数は、国を100とした場合の割合を示す指標です。

3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

育児休業の状況(令和6年度) (単位:人)

	男性	女性
新たに取得した者	2	7
前年度から引き続き取得した者	0	6

4 職員の分限及び懲戒処分の状況(令和6年度)

(単位:人)

分限処分	降任	免職	休職	降給	計
心身の故障の場合	-	-	1	-	1

(単位:人)

懲戒処分	戒告	減給	停職	免職	計
法令に違反した場合	-	-	-	-	0
職務上の義務に違反した場合	-	2	-	-	2
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあった場合	-	-	-	-	0

●問い合わせ 総務課 ☎37-5861

図書館へ 行こう



北栄町図書館

☎37-5515 FAX37-5514
北条分室 ☎36-3219 FAX36-5562

※詳細はこちらを
ご覧ください。▶



11月9日予定

休館日：毎週月曜日、23日(日)、
27日(木)
※本館3日(月)・24日(月)開館
[おはなし会]いずれも10:30~
図書館本館/ 毎週日曜日
北条分室/8日(土)
子育て支援センター/12日(水)

※令和7年度は、祝日(月曜日のみ)を(9:30~17:00)開館します。

フルーツコンサート

- 日時 12月7日(日)14:00~15:00
 - 場所 本館
すえはらつぐよし
 - 出演 末原諭宜&フルーツトリオふらっと(フルート演奏)
 - 協力 コンサート・オフィス音楽院
- ※入場無料・予約不要

国内外で幅広く公演経験を持ち、現在、岩美コンサートオフィス音楽院で講師を務める末原諭宜さんと、末原さんの指導を受けるフルーツトリオふらっとによるフルーツコンサートです。鳥取県や北栄町にちなんだ曲も演奏されます。

ぜひ、お立ち寄りください。



新着案内

新着案内(新しく入った本)とおすすめ絵本リレーは、こちらから確認できます。▶



ギャラリーゆら里が使用できなくなります

中央公民館大栄分館の事務所移転に伴い、ギャラリーゆら里が使用できなくなります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

- 期間 令和7年11月5日~令和9年3月31日(予定)

音読教室

絵本や古文、詩など様々な題材を参加者の皆さんと読みます。

- 日時 11月20日(木)10:30~11:30
- 場所 中央公民館(土下112)

「図書館へ行こう!」キャンペーン

鳥取県内図書館に行って、体験メニューに挑戦しよう!集めたスタンプの数によって、景品がもらえます!皆さんの参加をお待ちしています。

- 期間 12月24日(水)まで
- 主催 鳥取県立図書館



景品のしおりとトートバッグ

◆~常設展Ⅳのご案内~◆ 展示期間:11月26日(水)~令和8年1月18日(日)

生田和孝の陶歴(後期)
※1973年~1982年



加藤廉兵衛の土人形Ⅲ
~千支~



福本和夫 梟コレクションⅢ
~フクロウの置物~



※10月号掲載の【町制施行20周年記念特別展】-北栄町の歴史-「北栄町の文化財」は11月16日(日)まで開催中です。

- 問い合わせ 北栄みらい伝承館 ☎36-4309

公民館へようこそ ~つどう・まなぶ・つなぐ~

●美術展

▷日時 11月3日(月・祝)~15日(土)
9:00~17:00(最終入場16:45)

▷場所 北条農村環境改善センター

●北栄文芸第80号(町制施行20周年記念号)発行

中央公民館や図書館などでご覧いただけます。

★中央公民館(土下112) 主催事業

●脳トレ教室

▷日時 11月7日(金)、21日(金)10:00~11:30

▷講師 玉木 純一さん ▷料金 100円

●スマホ相談会

▷日時 11月6日(木) 大栄分館

11月27日(木) 中央公民館

14:00~16:00

▷内容 スマホの基本操作

▷講師 ソフトバンクスマホアドバイザー

●健康マージャン教室

▷日時 11月14日(金)13:30~16:30

▷内容 初心者の人でも参加できる健康マージャン

▷講師 鳥取県健康マージャン連盟

●木竹教室

▷日時 11月16日(日)13:30~15:30

▷講師 森下 智道さん ▷料金 500円

▷場所 北条民芸実習館

●つまみ細工教室

▷日時 11月22日(土)9:30~11:30

▷講師 野田 ゆりさん ▷料金 500円

▷内容 「つまみ細工」でアクセサリー作り

●ロビー展示

▷期間・内容

11月1日(土)~11日(火) 北栄美術協会作品展

11月13日(木)~18日(火)「税を考える週間」展示

11月20日(木)~30日(日) 書道教室作品展



《今月の北栄町シニアクラブ》

※クラブ会員を随時募集しています。

●総合学習 11月10日(月)14:00~16:00

▷内容 教育講座「北栄町内の発掘調査からわかること」

▷場所 中央公民館大栄分館

●コース別学習 11月17日(月)14:00~16:00

▷内容 パソコン、ニュースポーツ、歌唱、習字、フラ、
絵てがみ、食を楽しむ、絵画の8コース

▷場所 中央公民館ほか

問い合わせ:中央公民館 ☎36-2062 FAX 36-5562

★中央公民館大栄分館(由良宿800) 主催事業

●小筆教室

▷日時 11月4日(火)、18日(火)9:30~11:30

▷内容 毛筆で小さい字をかきます。

▷講師 道祖尾 良苑さん ▷料金 300円(お茶付)

●切絵教室

▷日時 11月14日(金)、28日(金)13:30~15:30

▷講師 寺地 千代子さん、長柄 敏子さん

▷料金 300円(お茶付)

●パソコンカフェ

▷日時 11月10日(月)13:30~15:30

▷内容 初歩のパソコン・スマホ操作

▷講師 福田 愛治さんほか

▷料金 300円(お茶付)▷定員 10人程度(要申込)

●ペン習字教室

▷日時 11月11日(火)9:30~11:00

▷講師 道祖尾 良苑さん ▷料金 300円(お茶付)

●ロビー展示

▷期間・内容

11月2日(日)~14日(金)

押し花絵作品展

11月17日(月)~29日(土)

手づくり教室作品展



問い合わせ:中央公民館大栄分館 ☎37-2137 FAX37-3393

11月のカレンダー

●行政相談会

日時・場所 6日(木) 社会福祉センター
13日(木) 北条支所
時間はいずれも13:00~15:00
問い合わせ 社会福祉協議会 ☎37-4522

●人権相談所

日時 20日(木) 13:00~15:00
場所 社会福祉センター
問い合わせ 社会福祉協議会 ☎37-4522

●よろず相談所

日時 27日(木) 13:00~15:00
場所 北条支所
問い合わせ 社会福祉協議会 ☎37-4522

●ハローワーク倉吉出張相談所(予約制)

日時・場所 13日(木) 中央公民館
27日(木) 大栄庁舎
時間はいずれも13:30~16:00

利用時間 1人30分

予約・問い合わせ 福祉課 ☎37-5852

●農家相談

農地などの困りごとについて農業委員が相談をお受けします。
日時 25日(火)13:30~15:00
場所 大栄庁舎
問い合わせ 農業委員会事務局 ☎37-3135

●認知症の人と家族の集い

日時 18日(火)10:00~11:30
場所 北栄なう(由良駅前交差点北側)
問い合わせ 地域包括支援センター ☎37-5850

●オレンジカフェ「なう」

日時 7日(金)、21日(金)
※時間はいずれも13:30~15:30
場所 北栄なう(由良駅前交差点北側)
※送迎あります。(送迎の申込は開催日前週木曜日まで)
料金 200円(飲物代)
予約・問い合わせ 地域包括支援センター ☎37-5850

●マイナンバーカード時間外窓口

日時 13日(木)17:00~19:30
場所 大栄庁舎
予約 12日(水)までに予約してください。
※予約の受付状況によってはご希望に沿えないことがあります。
※次回の時間外交付は12月18日(木)の予定です。
問い合わせ 町民課 ☎37-3115

●子育てカレンダー

11月のカレンダーはこちらから確認できます▼
問い合わせ 教育総務課
子育て世代包括支援センター ☎37-3224
子育て支援センターすまいる ☎37-2124



お知らせ

「簡単な作業で稼げる」副業に「注意！」

「トラブル事例」SNS広告に「いいね」するだけ。」といった簡単な作業で稼げるという広告から副業を見つけて応募した。高額報酬を得るためには、まず振り込みが必要だといわれ、振り込んだが、高額報酬は得られなかった。

・「簡単に稼げる」ことを強調する広告は詐欺の可能性があるため、鵜呑みにしないようにしましょう。
・悪用される危険性があるため、相手が不明な場合には、個人情報等を教えないようにしましょう。

〈消費生活相談を受け付けています〉
中部消費生活センターでは消費生活に関わる相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

●日時

火・土曜日 9時~17時30分

月、祝日の翌日

8時30分~17時(電話相談のみ)

☎22-3000

●場所 倉吉交流プラザ(倉吉市立図書館)

●問い合わせ

町民課 ☎37-5866

催しもの

第5回分かりやすいじんけんの話を開催します

●テーマ

ひきこもりの状態にある人の人権

●演題 「ひきこもりについての理解と支援」

●日時 11月21日(金)

19時~20時30分

●会場

(メイン会場)ほくほくプラザ(オンライン会場)中央公民館

●講師

鳥取県立精神保健福祉センター 所長 原田 豊さん

●問い合わせ

ほくほくプラザ ☎37-4676

中部ハイスクールフォーラム2025

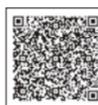
中部地区の高校生が地域課題の解決や地域との連携事業案など、主体的な取り組みを通じて学んだ成果を発表する中部ハイスクールフォーラム2025が開催されます。

高校生と地域社会の新たな連携の機会となるよう、ぜひ地域の皆さんの参加をお待ちしています。

●日時 12月7日(日)13時30分~16時30分(受付12時45分)

●会場 まなびタウンとうほく

●内容 高校生によるプレゼンテーション、発表者・参加者によるグループトーク
●申込 事前申込
申込はこちらから▼



●申込締切 11月21日(金)

●問い合わせ 生涯学習課 ☎37-5871



昨年のグループトークの様子

The 花鳥画

―日本美術といきものたち―
江戸時代を中心とした多彩な花鳥画作品を一堂に展示し、日本美術における動植物を主題とするアートの諸相とその魅力について紹介します。
令和5年度に収集した伊藤若冲円熟期の墨画の傑作「花鳥魚図押絵貼屏風」を、収集後初めて公開します。



●問い合わせ

鳥取県立美術館 ☎24-5442

〈展示替あり〉
前期:11月3日(月・祝)まで
後期:11月6日(木)~
11月24日(月・祝)

詳細はこちらから確認できます▼



特別講演会や落語イベントなど関連イベントも多数開催します。
●会期 11月24日(月・祝)まで
●会場 鳥取県立美術館
●開館時間 9時~17時
(入館は16時30分まで)
●休館日 月曜日(11月3日、11月24日は開館)、11月4日(火)、*11月5日(水)
※11月5日(水)は閉室日(美術館は開館)

「管理が大変」相談ください!
遊休地募集
300坪以上の太陽光発電用地を求めています
株式会社 エナテクス (0858)36-3633
北栄町田井651-1

有料 広告募集
あなたの会社、お店のPRをしてみませんか?
※詳しくは町ホームページをご覧ください。▶

輝く地元のちから
町で輝く企業や人を紹介



「お客様の『おいしい』が、一番のやりがいです」

阪本りんご園(妻波2267)

さかもと ともりの さち
阪本 知則さん・祥さん

笑顔でつなぐ家族のりんご物語

「お客様の『おいしい』が一番のやりがいですね」。そう話す阪本さん夫婦の笑顔が、たわわに実ったりんごのように輝きます。

妻波にある阪本りんご園。その始まりは、先代である父の一大決心でした。もともとはスイカ農家でしたが、冷夏や自身の怪我をきっかけに、当時まだ珍しかった「わい性台木」を使ったコンパクトなりんご栽培へ転換。試行錯誤を重ね、地域にりんごの味を根付かせました。

その想いを継いだのが、2代目の知則さんと妻の祥さんです。「畑仕事は主に主人、私がお客さん対応と事務かな」と祥さんが話すように、夫婦の息はぴったり。大変なのは収穫期になると休みなく働くことですが、「毎年『元気だったかい』と訪ねてくれるお客さんとの会話が何よりの楽しみ」と二人は顔を見合わせます。

平成3年の大規模な台風被害を乗り越え、現在は息子さんも頼もしい担い手として加わり、親子三代で園を支えています。栽培するりんごは12品種。中でも一番人気は、果肉が硬めで甘みと酸味のバランスが絶妙な「ふじ」。9月下旬から12月上旬まで、旬のりんご狩りが楽しめます。

「栽培で流行を追うよりも、大切にしているのはお客さんとの縁、そして地域とのつながりです」と知則さんは語ります。こども園の園児を招待したり、給食にりんごを提供したりと、地域貢献にも積極的です。

「町内の人でも、ここにりんご園があることを知らない人が意外と多いんですよ。ぜひ気軽に遊びに来てください」。親子孫で受け継がれる甘いりんご。そこには、家族の愛情と、お客さんとの温かい交流の物語が詰まっています。